



## 新任医師の紹介

- ① 専門・得意分野
- ② ご挨拶

ささき けいこ  
笹木 慶子(皮膚科)

- ① 皮膚科全般
- ② 4月より皮膚科に赴任しました。皮膚を通して、呉の皆様にご貢献出来るよう尽力して参りたいと思います。

なかしま とおる  
中島 亨(外科)

- ① 膵臓・胆道・肝臓疾患の外科治療
- ② 肝胆膵領域の手術、癌治療を専門に、消化器外科医として患者さん、ご家族に安心して治療を受けて頂けるよう一生懸命頑張ります。どうぞ宜しくお願い致します。

うらおか なおひろ  
浦岡 直礼(病理診断科)

- ① 病理診断
- ② 4月より病理診断科に赴任しました。病理診断は患者さんの病名や治療方針を決定する上で非常に重要であり、日頃から正確で丁寧な診断を行うよう心掛けています。どうぞよろしくお願い致します。

あみおか あい  
網岡 愛(外科)

- ① 乳腺外科
- ② 外科で乳腺診療を担当させていただきます。乳癌の治療は勿論のこと、良性疾患にも対応致します。しこりや痛みなど気になる症状があれば、お一人で抱え込まず相談していただくと嬉しいです。

おおくら やすこ  
大倉 靖子(麻酔科)

- ① 麻酔科全般
- ② 4月より当院に赴任してきました大倉と申します。患者様にとって安全はもちろんのこと、快適な麻酔を提供できるよう努力していきます。よろしくお願い致します。

※次のページに続きます。

# 新任医師の紹介

どうぞ宜しくお願い致します



- ①専門・得意分野
- ②ご挨拶

むらおか そうすけ  
村岡 聡介(整形外科)

- ①脊椎
- ②この度、整形外科に赴任となりました。よい治療を目指して一生懸命に取り組んでいきたいと思っております。よろしくお願い致します。

やまもと たかし  
山本 高嗣(腎臓内科)

- ①腎臓内科
- ②4月より腎臓内科に赴任しました。呉市の皆様に貢献できるよう尽力していきたいと思っております。一生懸命頑張りますので、宜しくお願い致します。

さなだ てつろう  
真田 哲郎(呼吸器内科)

- ①呼吸器内科
- ②4月より呼吸器内科に赴任しました、真田哲郎と申します。地域の皆様に貢献できるよう精一杯尽力して参りますので、何卒よろしくお願い致します。

※卒年順に掲載しています。

## —病院の理念—

高度良質の医療  
最善の奉仕  
研鑽と協調  
地域医療の支援

## —病院の基本方針—

- 一 良質で、適切な医療の提供に努めます
- 二 患者様の権利を尊重し、満足・安心・信頼を追求します
- 三 新しい知識と技術を積極的に習得し、常に質の高い先進的医療を行います
- 四 地域の中核病院として、地域社会の要請に応える医療を提供します
- 五 職員が意欲を持って働ける病院をめざします
- 六 次代を担う有能な医療従事者の育成をめざします
- 七 専門的ながん医療の提供に努めます
- 八 国内での医療救護活動に積極的に参加します

## —患者さまの権利—

- 一 個人の尊厳は尊重されます
- 二 平等な医療を受ける権利を有します
- 三 最善の医療を受ける権利を有します
- 四 自己の病状や治療等について知る権利を有します
- 五 自己の診療については、検査・治療の内容等について十分な説明を受け理解し、自己決定をする権利を有します

- 六 診断や治療に関して他の医師や医療機関の意見を求めることができ、その上で診療の撤回ができます
- 七 臨床試験や治験等への参加については、その内容、予想される危険性、従来の治療方法との違い等について十分な説明を受け、自己決定をすることができます
- 八 プライバシーの権利を有します

国家公務員共済組合連合会

呉共済病院

〒737-8505 広島県呉市西中央2丁目3番28号  
TEL 0823-22-2111 FAX 0823-25-4752  
<http://www.kure-kyosai.jp>  
発行責任者 病院長 寺坂 薫

# 放射線療法について

がん放射線療法看護認定看護師 宮中 邦江

主ながんの治療法は手術療法や薬物療法、放射線療法などがあります。



放射線療法は、がんのある部分だけを治療する局所治療です。がん細胞に放射線が当たると、がんの遺伝子が切断され、増殖ができなくなります。放射線療法は形態と機能を温存した状態で行うことができ、効果や治療による影響も、原則として治療した部分に限られます。

また、手術療法や薬物療法と組み合わせて治療効果を上げる方法や、痛みや症状の緩和など幅広く行われています。主に乳がん、肺がん、

前立腺がん、頭頸部がん、食道がんなどに行っており、治療効果からも、放射線療法は今後増加することが予測されています。

放射線療法の効果は遅れて現れるため、治療による影響も治療開始後2週目以降から出現しやすく、終了後1～2週間がピークとなった後、徐々に改善していきます。

がんの種類や進行度に応じて治療計画はひとりひとり違います。また、組み合わせる治療法や既往疾患などによっても、治療の影響が出る時期や強さは違い、日常生活行動も影響します。そのため、治療による影響を最小限に、最大の治療効果が得られ、安心して療養生活が送れるよう、当院では、放射線治療医師や診療放射線技師、看護師をはじめ、

多職種が連携したチーム医療を行っています。





# ナースアシスタント(看護補助者)のお仕事



患者さんの身の周りのお世話などをするナースアシスタントは、患者さんにとって身近な存在です。看護師と共に患者さんの体調に合わせた、臨機応変な対応と、きめ細やかな心くばりが大切です。

当院では、日勤や夜勤を通して看護師と共に日々、質の高いサービスの提供を心がけています。今回は、ナースアシスタントの仕事についてご紹介します。



## 患者さんの身の回りのお世話



- 歩行の見守り
- ストレッチャーや車いすなどを使った送迎の介助
- 食事介助
- 洗面・体を拭く
- シャワー浴の介助
- オムツ交換
- など



## 環境整備

- シーツや寝衣の交換
- 病室や病棟内の清掃
- など

## 医療物品の整理整頓

- 治療・看護に使われる器材の準備
- 必要な医療材料や文房具の補充
- 車いすの点検
- など

インターネットを活用し、自宅で学習できる環境や実技演習もあります。

現在、たくさんのナースアシスタントさんが活躍しています。看護師のパートナーとして欠かせない存在です。



この仕事に興味のある方は、当院 職員課までご連絡下さい。

